

EARTH ECO
MAIL MAGAZINE

アース・エコ メールマガジン

特定非営利活動法人
アース・エコ
メールマガジン No.10-9
2019年8月8日(立秋)

アース・エコ会員の皆様と、日頃からアース・エコの活動にご理解、ご支援をいただいている会員外の皆様にアース・エコの活動をお知らせするため、月2回、メールマガジンをお届けしています。

今年7月は神奈川県では雨の日が多く気温も上がらず、梅雨明けも遅れましたが、梅雨明けとともに一気に暑くなったため応えている人も多いようです。熱中症には注意が必要ですが、記録的な猛暑だった昨年と比べれば今年は平年並み。横浜では猛暑日はまだ記録されていません。



残暑
お見舞い
申し上げます

相模原市内で子ども向け教室を開催

アース・エコが重点的に活動に取り組んでいる地域がいくつかあります。Think globally, act locallyと言われ、地域での活動は重要ですが、これら重点地域は意図的に選んだのではなく、長年の活動の結果として生まれてきたものです。

相模原市もその一つで、7月20日(土)の橋本こどもセンターでの活動はメルマガ No.10-8でご紹介しましたが、8月7日(水)までに相模原市内での活動が5件連続しました。これも意図したのではなく全くの偶然ですが、残り4件の活動をご報告します。[桑原]

夏休み環境学校 相模原市立橋本公民館

相模原市立環境情報センターは小中学生向けに毎年夏休みに「夏休み環境学校」を開催しており、今年は7月24日(水)～8月23日(金)に8教室が開催されます。アース・エコはその1教室、幕開けの7月24日(水)の教室を担当して開催しました。タイトルは「親子で省エネ！ 工作教室～スカイツリーを作ってLEDでライトアップ～」。会場は相模原市立橋本公民館大会議室、参加したのは小学1～6年生21名とその保護者で、講師・スタッフは7名で、環境情報センターの職員にも手伝っていただきました。

参加児童は1～6年まで幅広くしかも16名が低学年。最初の温暖化の話は低学年向けを意識して、できるだけ分かり易く話すことを心がけました。省エネ実験は手回し発電機による発電体験2種、白熱電球とLEDの消費電力測定、ドライヤー消費電力測定の4つです。

最後はお目当てのスカイツリー工作。低学年も保護者の皆さんやスタッフの手を借りながら工作に取り組み、予定通りに全員が完成しました。

今回の教室を通じて、保護者の皆さんも環境について新しい学びがあったようで、概ね満足していただけたようです。



夏休み体験教室 相模原市立星が丘公民館

相模原市立星が丘公民館の夏休み体験教室は8月1日(木)～23日(金)の間に12教室が開催されます。公民館の依頼でさがみはら地球温暖化対策協議会(温対協)は1回目と3回目の「環境教室」を担当することになり、アース・エコは団体会員として温対協に協力しました。

8月1日(木)の1回目のテーマは「環境教室・ソーラーオルゴールを作ろう」。参加したのは小学生23名。公民館が「高学年向け」と宣伝したため高学年中心でしたが、低学年には難しいことを承知でチャレンジに来た



低学年もいました。講師・スタッフはアース・エコから6名と温対協会員5名、他に公民館関係者にも手伝っていただきました。

地球温暖化の解説は低学年にも理解してもらえるように、今回も易しい説明を心がけました。続いての省エネ実験は橋本公民館と同じ4種類。通常より少し長めの時間を設定し、存分に実験を楽しんでもらいました。

最後はソーラーオルゴール工作。スライドを使って手順を説明しながらステップ毎に全員揃って組み立てました。中には「苦戦」する子どももいましたが、それでも時間に余裕を持って全員組み立て終わりました。

夏休みの良い思い出になったことと思います。

8月6日(火)の3回目「環境教室・かるたで遊ぼう」に参加したのは小学生31名。低学年中心でしたが、高学年も何人か参加してくれました。講師・スタッフはアース・エコ2名と温対協会員6名、他に公民館関係者にも手伝っていただきました。

今回のお目当てはカルタ取りですが、環境問題や地球温暖化も少しは理解してもらうため、低学年に焦点を当てた絵本の読み聞かせからスタート。絵本は「365まいにちペンギン」*で、毎日1羽ずつ宅配便で送られてくるペンギンによる大騒動のお話です。続いて神奈川県制作の小学生向けDVD「地球温暖化ってなに？」を皆で見ました。次はもう一冊の絵本「ちきゅうのためにできる10のこと」**の読み聞かせで、自分にはどんなことができるのか考えてもらいました。

カルタ取りは、温対協のイメージキャラクター「さがぼーくん」が登場するジャンボカルタです。6チームに分かれ、色分けした鉢巻きをしてチーム戦で枚数を競いました。最初はゲームのやり方に少し戸惑っていた子どもたちも段々に熱が入り、1回20分程のゲームを2回繰り返しました。

最後に28枚の取り札から気に入った3枚を選んで投票してもらいました。「さがぼーくん」を通じて環境についても多少は関心を深めてもらうことができたと思います。



*作 ジャン・リュック・フロマンタル 絵 ジョエル・ジョリヴェ 訳 石津ちひろ ブロンズ新社
**作 メラニー・ウォルシュ 訳 山本和子 チャイルド本社

環境学校 相模原市立清新公民館

さがみはら地球温暖化対策協議会(温対協)は相模原市立清新公民館からの依頼を受け、8月7日(水)清新公民館大会議室で環境学校を開催しました。アース・エコは温対協の団体会員として活動を支援しました。参加したのは小学生17名とその保護者の皆さん。講師・スタッフとして参加したのはアース・エコ 5名と温対協会員 5名、それに公民館の関係者の皆さん多数にお手伝いいただきました。

プログラムは星が丘公民館の1回目とほぼ同じで、地球温暖化の解説、4種類の省エネ実験、最後はソーラーオルゴール工作でした。ここでも参加した小学生は1年生と5年生が最も多く、1年生向けに分かり易い説明を心がけました。省エネ実験も時間を少し長めに取って楽しんでもらいました。ソーラーオルゴール工作も全員順調に組み立てることができ、余裕を持って時間通りに終了することができました。

小学校の夏休み前半の3週間足らずの間に5回の教室を開催するという強行スケジュールでしたが、大勢の皆さんの協力もあって、ここまでは順調に終わりました。夏休みはまだ続きます。



これからの活動予定

- ◇ 8月10日(土) 夏休み子ども環境体験教室、大磯町美化センター
- ◇ 8月20日(火) 夏休みいそごエコスクール、横浜市磯子公会堂
- ◇ 8月30日(金) かながわ環境教室⑤2日目、横浜市青葉区内の小学校
- ◇ 9月4日(水) 合同勉強会・大川印刷工場見学
- ◇ 9月17日(火) KISTECなるほど! 体験出前教室①、葉山町内の小学校クラブ活動
- ◇ 9月18日(水) かながわ環境教室②、葉山町内の小学校
- ◇ 10月21日(月) KISTECなるほど! 体験出前教室②、葉山町内の小学校クラブ活動
- ◇ 10月27日(日) 白山地区センターまつり、横浜市立白山地区センター
- ◇ 10月29日(火) 横浜市環境教育出前講座、横浜市青葉区内の小学校科学クラブ
- ◇ 11月8日(金) KISTECなるほど! 体験出前教室③、葉山町内の小学校クラブ活動

上記は計画が確定していないものを含みます。詳しくは事務局にお問合せください。 earth.eco.jimukyoku@gmail.com

8月の例会・勉強会

8月19日(月)13:30-16:30
かながわ県民センター会議室

会員外の皆さんも、例会・勉強会やほとんどの活動を見学することができます。詳しくは事務局にお問合せください。

9月より例会・勉強会の開催日が第三月曜日から第一水曜日に変わります。9月は4日(水)開催です。

アース・エコ メールマガジンのバックナンバーは↓からご覧いただけます

<http://www.kiykuwahara.com/page03/page03.html>

地球温暖化やボランティア活動に関心のある方

私たちと一緒に活動しませんか?

アース・エコの活動に参加してみませんか。例会・勉強会の見学も歓迎します。事前にメールでお問い合わせください。 ⇒ info@npo-earth-eco.com

会員募集中!

アース・エコ

検索



私たちの活動は皆さまからのご寄附で支えられています

アース・エコへの寄附は「よこはま夢ファンド」にお申し込みください。インターネットまたは郵送・ファクス・Eメールでお申込みの際に、支援したい団体に「アース・エコ」をご指定ください。税の優遇措置が受けられます。
⇒ <http://www.archive.city.yokohama.lg.jp/shimin/>

アース・エコは地球温暖化防止活動に取り組むボランティア団体です。

ホームページ <http://www.npo-earth-eco.com>

お問い合わせ、お申込み、メルマガ配信希望・配信中止のご連絡はこちらまで info@npo-earth-eco.com

Copyright©2019 特定非営利活動法人アース・エコ